

【ボイント】過去10年の勝ち馬頭位はすべて前走函館で、内8頭が芝2000mを使っている。注目馬を集めるサトノカルナバルは、東京千四からの臨戦が鍵には時計面はヴーレグー・ニシノ・ラヴァンダ・エンドレスサマーが上位だが、控える競馬になつた際の折り合いは課題。

好位抜け出しのエメラヴィ、
狭いところを割って突き抜け
たカルブース特有のセンキュー。
余力十分だったヤンキンキー。
パローズも時計短縮は可能。
穴はキャラア積んだチギリ。

○上原佑師「前走の疲れは想定より早く取れたので、今週の追い切りは併せ馬をきっちりとこなせた。初戦が楽な競馬だったので、タフな展開にならった際がどうか。あとは、引き続きゲートにも課題は残る。」
〔連下級〕
②チギリ
○鹿戸雄師「前走は自立つ時計

单走だったが動きは問題ない。
○上垣内助手＝放牧を挟んだが再入厩後もテンションを上げないように調整。馬場が悪いなか、相手なりに維持そうの感触はある。どれだけやれるか。触るはし、相手なりに維持そうの感触はある。どれだけやれるか。

芝もそうだが、もまれたこともなく、未知な部分が多いからでなければ外枠が欲しいね。
④ヒデノブルクサイ「連下」
○梅田智輔「勝ったあとでも潜在して調整。前向きすぎる面があるので、1-F 延長がポイントに。」
⑤ニシノラヴァンダ「差なし」
○奥平雅師「初戦は攻め通りの

11B 馬番連複

14 桃	8	13	12 橙	7	11 緑	6	9 青	4 赤	3 黒	2 レッド	1 白	
キャンキーバロー ^{(ディンハイパーカークス)2勝}	ショウナンワフネ ^{(シボリニアリスエス)1勝}	オルフレーヴ ^{(チカヌンガ)2勝}	ハイロメラ ^{(タクイキシャトル)3勝}	オカルメノコ ^{(クレオーナル)2勝}	シードタキラ ^{(クレオーナル)3勝}	カルブスペルシ ^{(ハロネラ)2勝}	ラインパシオ ^{(アマンバッタ)3勝}	サトノクラウン ^{(シルバーステート)5勝}	サトノアスター ^{(タキサンブルック)5勝}	ヒデノブルース ^{(ブライアンブーム)1勝}	リーフィール ^{(ハイリリー)3勝}	エンレスサマ ^{(モズアスコット)ギ}

第56回 **函館2歳ステークス**(GIII)

(2歳)

志村泰佐

岐部直人

山下晃弘

口見亮策

中廣伸

本篠繁

志村泰介

村山正義

北村栄治

フィールド馬

馬主名

前3位

馬齢

馬名

年齢

性別

出走場所

馬番

馬名

性別

年齢

馬

		母方: 父方: ○中△短 夕距△離 ○中										芝1200 
		母方: 父方: ○中△短 夕距△離 ○中										ヒロ 1.08.7 モンファボリ 54 武 豊 20年6月20日

クした上がり33秒8は、23年以 最速。前半3Fが35秒6のスロ 目を引いた。センスも良く、多 く、タフな馬場もOK。 小松
3連複
2 9 10
7 9 10
1 9 10
4 9 10
2 7 10
1 2 10
2 4 10
1 7 10
4 7 10
3 連単
1 着
10
▼
2 着
1 2 4
7 9 13
▼
3 着
1 2 4
7 9 13
(30点)

本紙の見解

決め手◎カルプスペルシユ

